



かみっこ



はじめまして！

秦野市立上小学校長・幼稚園長 府川 伸
TEL 88-0274 FAX 87-3809

この度、上幼稚園長・上小学校長として赴任しました府川 伸と申します。上幼稚園・上小学校の園児・児童のために尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

少人数特認校3年目となる小学校は、新入学児童13名（学区外3名）と2～6年生に学区外から転入2名をむかえ61名となり、全児童数は74名となりました。幼稚園は新入園児5名をむかえ8名となりました。幼稚園と小学校合わせて、82名でのスタートです。人数が少ない利点を生かして、一人ひとりに合わせた適切な指導や支援をしていきたいと思ひます。



上小学校の目標である「いきいき のびのび ちからいっぱい輝くかみっこ」を、今年度も継続していきたいと思ひます。

学習にあたっては、知識や技能も大切ですが、自分の考えをしっかりともち、その考えを伝え、たとえ自分と考えが異なっても相手の考えを受け止めてさらに自分の考えを深めることが、子ども達の将来にわたって必要な力だと思ひます。すなわち、学習を通して、「思考力・判断力・表現力」や「コミュニケーション力」を育てていきたいと思ひます。

また、上地区の恵まれた自然の中で伸び伸びと活動できることは、子どもたちの人生にとってかけがえのない宝物となると思ひます。「広い心」「おおらかな心」を育てるには絶好の環境です。

ご家庭では、お子さんからたくさん学校や園の話聞き、思いを受け止め、お家の方の思いも伝える機会を増やしていただければと思ひます。学校や園のことに限らず、たくさん話を聞いてあげてください。保護者の方が子どもの話を何でも聞いてあげることが、子どもの健やかな成長にとって一番大事なことだと思ひます。

子どもたちが、「笑顔で毎日行きたくなる学校・園」、保護者にとって「安心して通わせられる学校・園」をさらに目指して、教職員一丸となって努力してまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

今年度も、感染防止に注意を払いながらの教育活動とはなりますが、本来ある上小学校の行事に近づけるよう、感染状況を見ながら検討してまいりたいと思ひます。感染状況によっては、急な予定変更をせざるを得ないことも考えられます。その時は、ご家庭にお知らせしてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

- ・ **いきいきと学習する子**
話そう・伝えよう
- ・ **のびのびと活動する子**
自分から動こう
- ・ **ちからいっぱい運動する子**
チャレンジしよう

上小学校・上幼稚園の安全対策（令和4年度）

災害に備えて、次のような対策をとっています。皆様にご確認させていただくと共に、ご理解・ご協力をお願いします。また、日頃の連絡手段である安心メールや電話が使用できない事態も予測されるため、安全を最優先にあわてずに行動してください。

1 地震（震度5弱以上）

ー学校・園にいる場合ー

- ・直ちに授業・保育を中止し、安全を確保する。揺れが収まったら、保護者への引き渡しによる下校・降園を行う。メール配信が可能な場合は、安心メールにより連絡する。学校・園は、保護者もしくは引き取り人名簿に記載のある方以外への引き渡しは行わない。
- ・保護者や引き取り人名簿記載者による迎えがあるまで、児童・園児は学校・園で保護する。
- ・非常食（ビスケット缶）、水(500mL)、防寒シートを校内に全児童・園児数保管している。

ー登下校・登降園中ー

- ・児童・園児は、安全な場所に一時避難、揺れが収まったら、学校・園か自宅のいずれか安全で近い方に移動する。移動の際は、ランドセル等で頭を守り、落下物に注意し、壊れそうな建物や塀、がけ、河川、地割れしたところに近づかないようにする。
- ・保護者は、通学・園路を徒歩により、安全を確認しながら児童・園児の引き取りに向かう。

ー家庭にいる場合ー

- ・電話、携帯電話、メールなどの使用もしくは家庭訪問により児童・園児の安否確認を実施する。
- ・校区内の通学・園路、学校・園施設等の安全が確認でき次第、安心メールにより授業・保育再開の連絡を実施する。必ず、学校・園からの連絡を受けてから、児童・園児を登校・登園させる。

2 訓練

- ・年間5回の避難訓練（想定：火災、地震と火災）、1回の引き渡し訓練、年間1回の集団下校・降園訓練（風水害）等を行うとともに、学級指導等で避難の仕方を指導する。
- ・校園内の防火防災対応マニュアルに基づき、安全を確保する。

3 台風、大雪等

- ・台風、または大雨警報と暴風警報が同時に発令された時は、市教育委員会と相談の上、市内小学校幼稚園一斉対応（休校園・登下校園時刻の変更）をとる。
- ・地域により必要な措置があれば、登下校・登降園の時刻を変更する等の措置をとる。
- ・変更に伴う連絡は、あらかじめプリント等で周知、その旨を当日安心メール配信で連絡する。

4 ゲリラ豪雨、雷、竜巻、大雪等（市の防災情報、報道機関の情報を参考）

- ・登校・登園前、下校・降園後、在宅中→安心メールで配信する。
- ・登下校・登降園中→安心メールで配信するとともに、教職員が通学・園路のポイントに移動し安全指導する。
- ・自宅に近いときは自宅へ避難する。学校・園に近いときは、学校・園へ避難する。それ以外の場合は、子ども110番の家、あるいは近くの家へ避難させていただく。
- ・授業・保育中→校園内で安全な場所に避難後、下校・降園を早めるか遅らせるかを判断し、メール配信する。集団下校・降園や児童・園児引き取りにする場合もある。
- ・雷や豪雨の際は、状況をみて児童・園児を学校・園に待機させる。場合によっては、教職員指導のもと高学年に合わせて、一斉下校・降園・集団下校・降園等の対応をとることもある。（メール配信）
- ・緊急時のお迎えの際は校地内ロータリーの使用を認めるが、児童・園児の安全に配慮し最徐行とする。

5 不審者対応、猪、熊等の動物出没等

4の場合に準じた対応とする。